令和5年度 地域における大学振興・若者雇用創出事業評価委員会
議事要旨

日時：令和5年10月27日（金）10：00～12：00

場所：中央合同庁舎8号館7階 ABCD会議室

1. 議事

（1）展開枠：地方公共団体Aの審議

- ・申請のあった地方公共団体Aについて面接評価を行い、それを踏まえた委員の意見交換を行った。委員の主な意見は次のとおり。
- ・開発している製品・サービスの普及には、大学で使用技術に関するスクーリングを実施することが重要である。また、海外展開を考慮すると、今すぐに導入したい人だけでなく、広く知ってもらい、将来導入してくれそうな人への教育も必要。
- ・マーケットの拡大が重要になってくるが、展開枠ではそこに取り組むと理解している。
- ・本事業の進捗はより具体的で、特にB国で販売承認を得たことは素晴らしい成果である。他の国への海外展開を見据えると、マーケティング戦略、医師指導、指導者育成、保守点検メンテナンスなども必要であり、現地に詳しい事業会社との連携が不可欠。
- ・既存製品と機能に大差がない場合、コストや技術トレーニング支援、ノウハウ蓄積等が購入判断の重要な基準になる可能性が高い。
- ・人材育成に注力している上、事業的な戦略も見えている。

以上の議論を踏まえ、地方公共団体Aの申請は、評価委員会において採択と評価された。

以上